

【様式3】事業評価個票

事業名	やまがたハッピーライフプロジェクト事業費		開始/終了(予定)年度	平成25 / 未設定		
部局・担当課名	しあわせ子育て応援部しあわせ子育て政策課					
総合発展計画実施計画の位置付け	政策の柱、政策	【政策の柱4】県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり 【政策5】総合的な少子化対策の新展開				
	施策	【施策1】若い年齢での結婚の希望の実現を後押しする取組みの強化				
	目標指標	「やまがたハッピーサポートセンター」(旧「やまがた出会いサポートセンター」)及び「やまがた縁結びたい」におけるR6年度までの累計900組(成婚組数(累計))				
事業の目的	結婚を希望する独身者に対し、市町村、商工団体等が連携し、県民総ぐるみで出会いから結婚までの継続的かつ総合的な支援を実施するとともに、若い世代に対する結婚観や家庭観の醸成、社会全体で結婚を応援する気運を醸成する。					
事業概要(令和5年度の実施内容)	①やまがたハッピーサポートセンターの運営(平成25年度～) 【やまがたハッピーサポートセンターの概要】 ・設立 平成27年4月 ・構成団体 県、県内全市町村、山形県商工会議所連合会、山形県商工会連合会、山形県中小企業団体中央会、山形県労働者福祉協議会、山形県社会福祉協議会、山形県農業協同組合中央会 【事業内容】・総合相談窓口(相談者の希望に沿った婚活方法を案内) ・AIマッチングシステムによるお見合い支援 ・ボランティア仲間によるお見合い支援(「やまがた縁結びたい」との連携) ・婚活イベントの情報発信等 ②山形で子育てしたいプロジェクト発信事業(令和2年度～) 【目的】「山形で子育てしたい」と思ってもらえるよう、山形県の結婚・子育て支援に関する情報を発信し、若者・子育て世代の定着・帰郷を促進する 【事業内容】サイト上での簡単な項目入力により、山形県のライフステージごとの支援策の確認ができる「やまがたライフデザイン」の管理運用及び周知					
	実施方法	■ 直接実施 □ 委託・請負 □ 補助 ■ 負担 □ 交付 □ 貸付 □ その他 () ①県、市町村及び経済団体が構成するやまがたハッピーサポートセンター上記実施方法とする理由: ①県、市町村及び経済団体が構成するやまがたハッピーサポートセンターに対する負担金の支出により、県民総ぐるみでの総合的な結婚支援を行うため。②県が構築したコンテンツの運用及び周知であるため。				
当初予算額(単位:千円)	予算見積書グループ名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	① やまがたハッピーサポートセンター運営	41,809	39,820	39,315	54,131	49,964
	② 山形で子育てしたいプロジェクト発信事業	2,676	266	266	266	266
	③					
④						
計		44,485	40,086	39,581	54,397	50,230
財源内訳(単位:千円)	国庫支出金	350	0	570	13,676	32,373
	県債					
	その他特定財源					
	一般財源	44,135	40,086	39,011	40,721	17,857
計		44,485	40,086	39,581	54,397	50,230

活動指標	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和1年度(最終目標)	
		①結婚相談会の開催回数	活動実績	回 92	61		
	当初見込み	回 120	96	84	84	—	
②出張登録会の開催回数	活動実績	回 10	9			—	
	当初見込み	回 11	6	6	6	—	
③やまがた縁結びたいスキルアップ講座参加者数	活動実績	人 104	113			—	
	当初見込み	人 60	60	60	60	—	
④「やまがたライフデザイン」チラシ配布数	活動実績	枚 570	7,434			—	
	当初見込み	枚 12,000	12,600	11,600	11,600	—	
成果指標(所管部局の分析)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和1年度(最終目標)
①やまがたハッピーサポートセンター新規登録者数(結婚相談会及び出張登録会を通じて新規会員登録を促す)	成果実績	人	529	397			—
	目標値	人	700	700	700		—
	達成度	%	76%	57%	0%		—
②システムを利用したお見合い組数(結婚相談会及び出張登録会を通じて新システム利用促進PRを行い、会員の積極的な活動を促す)	成果実績	組	541	861			—
	目標値	組	500	600	900		—
	達成度	%	108%	144%	0%		—
③各種支援サービスを利用した成婚組数(新システムの利用促進及びやまがた縁結びたいの資質向上を通じて成婚につなげる)	成果実績	組	52	58			—
	目標値	組	100	100	100		—
	達成度	%	52%	58%	0%		—
④「やまがたライフデザイン」ページビュー数(チラシ配布による周知を行うことによりサイト閲覧を促す)	成果実績	PV	1,406	1,757			—
	目標値	PV	2,400	2,520	2,320	2,320	—
	達成度	%	59%	70%	0%	0%	—

活動指標及び成果指標設定の考え方

やまがたハッピーサポートセンターの運営に係る取組状況は、相談機会の確保(結婚相談会の開催)、新システム利用促進(出張登録会の開催)及びやまがた縁結びたいの資質向上(スキルアップ講座の開催)により明らかになることから、活動指標をそれぞれ設定した。また、これら取組により、新規登録者数の増加、会員の積極的な活動(お見合い組数)の増加及び成婚組数の増加につながるから、成果指標をそれぞれ設定した。山形で子育てしたいプロジェクト発信事業に係る取組状況は、「やまがたライフデザイン」の周知活動により明らかになることから、「やまがたライフデザイン」チラシ配布数を活動指標として設定した。またチラシ配布による周知活動がサイトの閲覧につながるから、「やまがたライフデザイン」ページビュー数を成果指標として設定した。

事業所管部局による評価・検証(令和6年6月)

項目	評価(ABC)	評価に関する説明	課題
事業の必要性	A	令和5年度県政アンケート調査結果より、18～49歳未婚者の約7割は「いずれ結婚するつもり」と思いつつも、「適当な相手にまだめぐり合わないことを主な理由に独身にとどまっていることから、結婚を希望する独身者への出会いから結婚までの支援が求められる。また、山形県内での人口減少・少子化の進行に歯止めをかけるためには、県民総ぐるみでの総合的な結婚支援を行う必要がある。	令和5年度にお見合い組数及び交際成立組数が過去最高となったことから、この流れを一層拡大していきながら、より多くの成婚に結び付けられるよう、きめ細かなサポートを充実させる必要がある。結婚相談会の参加者が減少していることから、相談希望者を確実に相談につなげ、新規会員登録を促進する必要がある。
事業の効率性	A	結婚支援を少子化対策・人口減少抑制策の大きな柱のひとつとして捉え、県、市町村及び経済団体が構成するやまがたハッピーサポートセンターに対する負担金の支出により県民総ぐるみでの総合的な結婚支援を行っているものであり、妥当である。	
事業の有効性(達成度)	B	令和4年度にAIを活用した新システムを導入したことにより、利用者の利便性が向上し、お見合い組数及び交際成立組数は令和5年度に過去最高となっており、効果的に実施できている。また、利用者の希望に応じて、相手を紹介してもらいたい方にはやまがた縁結びたいによる支援、たくさんの方に会ってみたい方にはイベント情報の発信など、効率的に事業実施できている。	結婚を希望する方の婚活力を向上させ、今後の活動の励みになるよう、令和6年度新規事業として婚活力向上セミナーを開催するほか、システム利用者のお見合い後の伴走支援により利用者をサポートする。相談機会の拡充のため、市町村と連携した出張相談・登録会を開催するほか、市町村域で活動するボランティア仲間とやまがた縁結びたいの広域での連携を図るため、意見交換会やスキルアップ講座等を実施する。
	B	①については申込状況に応じて開催したものであり、実績が見込みを下回っているものの、希望者の相談機会は確保できた。②③については概ね見込みどおり又は見込みを上回った。④については成人式等で配布しているものであり、成人式の中止等により見込みを下回ったものだが、各市町村の要望に応じて必要枚数を配布できた。	
	B	①については目標値を下回っているものの、年度末登録会員数は増加傾向にあり、着実に登録会員を増やしている。②については新システム導入により利用者の利便性が向上し、令和5年度には過去最高の組数となった。③については目標値を下回っているものの、交際成立成婚までには時間が必要であることから、今後の増加を見込む。④については目標値を下回っているものの、PV数を伸ばしており、着実に周知できている。	

(評価基準)「事業の必要性・事業の効率性 A:妥当性が高い/B:おおむね妥当である/C:妥当性が低い」
 「事業の有効性(達成度) A:目標を上回る成果、活動見込を上回って達成(100%以上)/B:おおむね目標どりの成果、活動見込をおおむね達成(80%以上100%未満)/C:目標を下回る成果、活動見込を下回った(80%未満)」

やまがたハッピーライフプロジェクト事業費の主な実績について

①やまがたハッピーサポートセンターの運営

項目	実績（令和5年度）※カッコ内は前年度比
利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・登録会員数 1,260人（+13人） ・新規登録数 397人（▲132人） ・お見合い組数 861組（+320組） ・交際成立組数 333組（+90組） ・成婚組数 33組（+3組）
結婚に関する総合相談	<p>山形センター及び庄内・最上・置賜各支所の総合相談窓口における相談対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談者数 413人（+276人） （電話277人、来所22人、メール114人）
結婚相談会	<p>やまがた縁結びたいと連携し、県内4地域における個別相談会を実施（村山月4回、庄内月1～2回、最上・置賜月1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者数 116人（▲99人） （村山60人、庄内30人、最上9人、置賜17人）
出張登録・相談会	<p>希望する市町村と連携して出張登録・相談会を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 6回（東根市、大石田町、最上地域全8市町村合同、鶴岡市2回、庄内地域全5市町合同） <p>※大江町、村山市においても計画したが、参加希望なく中止 その他、やまがた縁結びたいと連携し、集合型相談会（3回）を開催</p>
ボランティア仲人の育成	<p>接遇や相談対応、個人情報保護を含め、仲人活動における基本的姿勢やノウハウ等についての研修を実施（全4回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 令和5年9月21日（木） 『ボランティア仲人』として考える支援のあり方 ・第2回 令和5年10月17日（火） 『ボランティア仲人』として考える支援のあり方 ・第3回 令和5年12月11日（月） 「ネット時代の婚活～自分自身をアップデートしよう～」 「個人情報保護について」 ・第4回 令和6年2月13日（火） 「時代とともに変わりつつある結婚支援」 「個人情報保護について」
イベント情報の発信	<p>婚活イベント実施団体から収集した情報をホームページ及びメールマガジンにより発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ 666件（▲162件） ・メールマガジン 671件（+179件）

項目	実績（令和5年度）※カッコ内は前年度比
企業間出会いサポーター選出企業	県内企業等を訪問し、企業間出会いサポーター選出企業としての登録を依頼 ・サポーター選出企業数 94社（+7社）
出会いほのぼの応援したい登録店舗	理美容店に対して、結婚を応援する地域の身近なサポーターとして「出会いほのぼの応援したい」への登録を依頼 ・出会いほのぼの応援したい登録店舗数 81店舗（+37店舗）
認知度向上に向けたPR	令和4年度に導入したAIを活用した新システムの認知度向上に向けてPRを強化（主なもの） ・山形—仙台間の高速バスへの広告掲載 R5.4から1年間 ・テレビCM R5.8月～9月、11月～R6.1月 民放4局で223回 ・ラジオCM R5.8月～R6.2月 YBC及びFM山形で100回 ・SNS（YouTube、Instagram、LINE） R5.10月～R6.3月 ・映画館でのCM R6.3月 1,500回

②山形で子育てしたいプロジェクト発信事業

項目	実績（令和5年度）※カッコ内は前年度比
チラシの配布	各市町村で開催する成人式で配布するほか、高校、専門学校、短大・大学で開催している学生向けライフデザインセミナーで配布 ・成人式 5,390枚（皆増※） ・ライフデザインセミナー 2,044枚（+1,474枚） ※R4はコロナの影響で成人式を実施していない市町村が多数あったこと、R3に一定数を市町村に配布していたことから配布しなかったもの
「やまがたライフデザイン」ページビュー	・ページビュー数 1,757PV（+351PV） （参考）1月あたりの平均ページビュー数 146PV（+29PV）